

2020年度 事業報告書

2020年4月 1日から

2021年3月31日まで

学校法人 川田学園

1. 法人の概要

名称 学校法人 川田学園（昭和29年1月7日法人設立）
 代表者 理事長 川田 長嗣
 住所 大阪市東成区深江南3丁目7番24号
 電話 06-6971-9166
 FAX 06-6971-7028

設置する学校

住所 大阪市東成区深江南3丁目7番24号
 名称 認定こども園深江幼稚園
 住所 大阪府東大阪市高井田西2丁目10番10号
 名称 ふかえキッズ
 住所 大阪市東成区深江南3丁目3番13号
 名称 ふかえサンサン保育園【令和3年4月開園】

役員 理事 6名 監事 2名 評議員 13名
 理事会 5回開催
 評議員会 3回開催
 職員 認定こども園深江幼稚園 48名
 ふかえキッズ 4名

2. 事業概要

教育方針 ふかえっ子4つの姿
 元気でのびのび明るい子
 集団の中で自分を生かせる子
 よく聞き・よく話し・よく考え・最後までやりぬく子
 よく遊び創造する子

教育内容

基本的な生活習慣を身につけるよう努めます
 遊びの中で個の充実を図り、豊かな感性を養います
 一人一人を大切に異年齢児を含めた人との関わりの中、思いやりのある優しい心を育みます

1・2号子ども

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
利用定員	3	68	3	72	3	83	9	223
2019年度	3	76	3	69	3	72	9	217
2020年度	3	75	3	76	2	69	8	220
2021年度	3	66	3	78	3	75	9	219

3号子ども

	0歳児		1歳児		2歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
利用定員	1	7	1	18	2	35	4	60
2019年度	1	6	1	12	2	24	4	42
2020年度	1	3	1	12	2	24	4	39
2021年度	1	6	1	12	2	24	4	42

保育時間

月～金曜日 (教育標準時間) 9時30分～13時30分
(保育標準時間) 7時～18時
(保育短時間) 9時～17時

公定価格

利用者負担金 1号・2号認定 無償化のため徴収なし
3号認定 各市で定められた額

上乗せ徴収

教育充実費 3～5歳児 月額1,000円
教材費 0～2歳児 月額 500円

実費徴収

給食費 1号 月額3,800円
2号・3号 月額4,400円
父母会費 3～5歳児 月額500円

その他の費用

入園準備金 0～5歳児 5,000円 (入園時)

預り保育の内容及び費用

延長保育事業

	対象	保育時間	費用
延長保育	0～2歳児	3号保育認定時間終了後19時まで	500円/30分

一時預かり事業 (幼稚園型)

	対象	保育時間	費用
早朝預かり保育	1号認定こども	7時30分～9時	月額4,000円
通常預かり保育	3～5歳児	保育終了後17時まで	月額7,000円 日額 500円
延長預かり保育 (A)	1号・2号認定こども 3～5歳児	17時～18時まで	月額4,000円 日額 200円
延長預かり保育 (B)		18時～19時まで	月額4,000円
長期休暇中 (午前)	1号・2号認定こども	9時～11時30分	日額 250円
長期休暇中 (一日)	(2号保育認定こども 対象外)	9時～17時	月額7,000円 日額 500円

行事实施状況

保育参観 夏の集い 秋の運動会 ぶどう狩り いも掘り 秋の遠足 園まつり 雪すべり クリスマス音楽会、焼き芋大会、もちつき大会、生活発表会

施設関係

園地面積 2,112㎡ 運動場面積 1,428㎡

園舎 1,194.6㎡

観察用栽培園を取得。消防設備法定点検実施

設備関係

次亜塩素酸空間除菌脱臭機、エアコン修繕

『ふかえキッズ』

園児数

保育園 定員18人	0歳児	1歳児	2歳児	園児数計
	園児数	園児数	園児数	
2019年度	2	5	2	9
2020年度	0	4	6	10

≪職員構成≫

園長 1名 主任保育士 1名 保育士 2名

3. 事業報告

令和2年度の事業は、前年度末からの新型コロナウイルスの感染拡大のため大変な年となった。特に年度当初の4月7日に緊急事態宣言が発出され、5月末まで続いた。その間行政より幼稚園に対し休業要請と保育園には保育縮小の要請が行われたため、新学期の始業が遅れ6月から開始という異例の年度となった。

1学期中はほとんどの行事を中止または延期した。しかし感染対策や新生活習慣について徐々に定着、年間計画を組みなおし行事についても規模の縮小や分散開催等工夫して2学期以降はほぼ実施することができた。それについては、行政からの情報提供や指導は無論のこと、所属団体での研修会や情報交換が大変役に立った。そしてなにより、職員や保護者の真摯な努力と協力があって大過なく運営することができた。

このようなコロナ禍に対応して、昨年度末に購入した園庭南西空き地について整備計画を前倒しし、4月中に土壤改良を行い観察用栽培園地「さいえん」とした。更に9月には「さいえん」西側隣地も入手でき、折から公募中であった小規模保育所の設置認可を頂き令和3年4月より「ふかえサンサン保育園」を建設開園した。これで深江幼稚園を中心に0-2歳児対象の3つの保育施設を運営することになる。各々合同保育を実施し園児の交流を行いながら0-5歳の過程による連続した保育を行う。折からコロナ禍による出生数の減少が伝えられているが、様々なニーズに対応できる質の高い保育を行うことにより地域になくってはならない施設なるための環境基盤の整備を創立70周年を迎える令和4年に1年早く計画を終えることができた。

- 新型コロナウイルス感染対策として引き続き以下の環境改善及び変更を行った。

【施設備品整備】

給食室電気分解水生成機設置
園児用トイレペーパータオルの設置
体温計補充 自動体温測定器設置
保育室園児机の補充とシールドの設置
消毒用アルコール設置
職員室シールド設置
保育園エアコンの修繕と清掃

【行事】

七夕まつりを中止した
運動会以降の発表行事につき保護者参加人数を制限し学年毎等分散で開催した
園外保育の行先を園周辺施設への徒歩遠足を中心に組替えて変更した
また各学年年1回大型バスを利用し遠方の施設に出かける
保育参観は2日に分けて実施した

【父母の会】

バザー・模擬店を規模縮小の上「手作り市」に変更し開催した
家庭状況の変化を受けて保護者アンケートを実施した、
アンケートの結果を参考に持続可能な組織の在り方を検討した
特に役員の負担軽減対策と協力委員の役割の変更について話し合う
スムーズな委員の選考を行うため事前の意向調査を実施しシステム化した
協力委員の分担内容について行事から環境整備を中心に変更を行う
コロナ対応予算を作成し遠足バス代の負担分等コロナ対応費の補正を行った

【地域交流】

地域行事の自粛と園行事も縮小分散開催と地域との交流や連携が難しかった
それを補う目的で地域関係者や養成校担当者を対象に学期末公開保育を行った

●運営上の課題に対する取り組みについて

【配置】

新任者のキャリア育成のため副担任の配置を増やす
新事業を見据え余裕をもった職員の補充採用を行った

【研修】

コマまわしとけん玉を新たな取り組みとし園内研修を行い指導基準を統一した
コロナ対応でリモート研修が始まり園内での研修の受講環境を整えた

【募集要項】

親子登園クラスうさちゃん登録園児の優先入園枠を設定した
幼稚園の新入園児の募集を1号専願とした
入園説明会のため保護者説明用の動画を作成した
「さいえん」など教育用施設拡充により保育充実費を500円値上げした
給食回数を変更し経費の改定を行った（1号4,300円2号5,000円）
無償化に対応し預かり保育料変更により保育2号と新2号を実質的に統一した

【システム整備】

担任用タブレット整備
職員作業スペースクラウド整備
その他の管理帳票のシステム化

【施設整備】

エアコン修繕と洗浄計画
教室サッシのドアゴムの取り換え工事を行う
就職フェア用に職員採用説明動画を作成した
保育園節電対策を実施した
緊急非常警報装置を更新しより安全な体制作りを行った

【自己評価】

確実に実施し公表している。また、その自己評価の内容を、学校関係者で確認
内容を別紙のとおりまとめた